

# 《拓の会ニュース》

Vol.39

## ■拓の会例会予定（10月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

1G	■日 時:10月18日(水)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:2代目として求める事と求められる事 ■話題提供者:㈱ホクト石油 代表取締役 平井 健一 氏
2G	■日 時:10月25日(水)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所	■テーマ:9月例会の振り返りと今後の例会について打合せ ■話題提供者:参加者全員
3G	■日 時:調整中 ■会 場:調整中	■テーマ:調整中 ■話題提供者:調整中
4G	■日 時:10月5日(木)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:資金繰表を皆で作ってみよう! ■話題提供者:参加者全員
5G	■日 時:10月19日(木)19:00~21:00 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:自分の持ち味から見えること② ■話題提供者:関口農場 代表 関口 孝典 氏 社会保険労務士法人土田陽子事務所 代表社員 土田 陽子 氏
6G	■日 時:10月23日(月)19:00~21:00 ■会 場:㈱クナウパブリッシング	■テーマ:「熊」コラムの発表 ■話題提供者:参加者全員
7G	■日 時:調整中 ■会 場:調整中	■テーマ:調整中 ■話題提供者:調整中
8G	■日 時:10月12日(木)18:30~20:30 ■会 場:同友会事務所またはZoom	■テーマ:自己の価値を知る、魅力発掘⑤ ■話題提供者:㈱おかだ商産 代表取締役社長 岡田 昭彦 氏
9G	■日 時:10月13日(金)19:00~21:00 ■会 場:とかちプラザ304	■テーマ:地域の経済～十勝経済の近況と考察～ ■話題提供者:参加者全員
10G	■日 時:10月17日(火)19:00~21:00 ■会 場:炭焼き梅酒房 甘味処 鶯	■テーマ:事業内容から補助金・助成金に繋げる③ ■話題提供者:㈱あंक 代表取締役 瀬戸 のりこ 氏 (有)遠藤損害保険事務所 代表取締役 遠藤 嗣延 氏

## ■拓の会例会報告（9月）

### <第1グループ>『侃々諤々』

記 録：尾藤氏

■日 時：9月20日（水）19：00～21：00

■場 所：同友会事務所・ZOOM

■参加者：17名

■テーマ：急成長!!

5年で全国100店舗「トーシンのヒ・ミ・ツ」

■話題提供者：㈱トーシン 取締役会長 宮本 建治 氏

#### 【感想・報告】

今回は宮本会長のお話を昭和ジョークを取り入れながらお聞きしました。21歳の時友人と夢を語り起業すると心に決め、自動車関連の仕事、日雇い労働などによって40万貯め札幌に土地を買い、後に60万円になりました。25歳で友人と二人で起業するも債務超過になり逆に親類からの借り入れが増えたそうです。26歳で再度奮起し㈱トーシンの前身、(有)東信商事を設立。レバーを下げると商品が払い出される自動販売機のレンタルを開始し現在の基礎を築きました。気晴らしにフェリーに乗り仙台まで行ってみたくなる困難もあったそうです。会長は運が良かったとお話されていましたが、時代を味方につけ売上げを上げていきました。私（尾藤）も中学生時代お世話になったブロック崩し・インバータゲームが大ヒットしたそうで、玩具メーカーの北海道代理店になり「ガチャガチャ」の中身も充実し更に売上げを伸ばしたとの事。フリクラ大ヒット、スタンプ倶楽部もヒットしましたが、思いのほか売上げに恵まれない商品もあったそうです。現在はカプセルトイショップ#C-plaブランドを立ち上げ全国に100店舗展開中。現在売上げ60億、もうすぐ100億に迫るそうです。

1. 自社における時代の流れをどう捉えるか？

2. カプセルトイ（アミューズメント）は今後どうあるべきか？

2点について3グループに分かれ話し合いました。

ご当地物、もっと高価な中身など色々意見が出されました。最後になりますが、志高く夢を語ると夢叶う事、運にも味方してもらえ事が今回一番勉強になりました。



### <第2グループ>

『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』

記 録：佐々木氏

■日 時：9月27日（水）19：00～21：00

■場 所：同友会事務所

■参加者：11名

■テーマ：楽しく働くためには何が必要か学ぼう！

■講 師：楽しいオフィス 代表 沖田 泰範 氏

#### 【感想・報告】

本日は①話の聴き方②議論の仕方の2点を学びました。仕事柄、話の聴き方は気を付けていたので半分くらいは実践していましたが、新しい発見もありました。よく、聴き上手は話し上手と言われますが、なるほどと思うことが多くありました。後半は付箋と模造紙を用いたワークを2グループに分かれて行い、「仕事でテンションが上がる時」をテーマに議論して最後に発表です。テーマが良かったので議論も盛り上がりました。雑学(?)でも新しい発見がありました。グループ内の自己紹介の時に「自分の好きではないこと」を話すことによって、オブザーバーとも早く打ち解けられたと思います。個人的には面接でも使えそうだと思います。マーカの使い方（持ち方）も昔の仕事でPOPを書きましたが、習っておりません。

最後に、グループ討論の発表と重複しますが、社内のコミュニケーションは大事なんだと感じました。



# 《拓の会ニュース》

Vol.39

## ■拓の会例会報告（9月）

### <第3グループ>『とかちの魅力を考える会』

記録：津田氏

■日時：9月28日（木）13：00～14：00

■場所：十勝まきはの家ワイナリー

■参加者：5名

■テーマ：十勝ワインとこれからの展望

■話題提供者：(株)大地 代表取締役 林 秀康 氏  
醸造責任者 中林 司 氏

#### 【感想・報告】

本日は池田町にあります、まきはの家にお邪魔し、ワイナリーの見学をさせていただきました。林社長と醸造責任者である中林様にご案内いただき、葡萄の生産、ワインの造り方から瓶詰の方法まで細かく教えていただきました。十勝のワインにひた向きに取り組む姿勢に感銘を受けたと共に、美味しいワインを作りたいという純粋な想いが感じられ、感化されるものがございました。聞き手として改めて、生産者の想いやストーリーを知って口にするのと、しないのでは味わう側も全然違うんだと感じました。自分自身、味がとても気に入り購入させていただきましたが、参加された方が皆さんワインを購入してお帰りになったのも印象的でした。是非、このストーリーと共に十勝のワインが全国に知れ渡り、魅力的な地域資源になって欲しいと思いをしました。



### <第4グループ>『会計・財務の超初級』

記録：岡村氏

■日時：9月5日（火）19：00～21：00

■場所：とかちプラザ306・ZOOM

■参加者：9名

■テーマ：キャッシュフローについて

■講師：(株)エントライズ・マネジメント 代表取締役 野村 幸司 氏

#### 【感想・報告】

キャッシュフローの講義を野村先生にいただきました。あすなる会《\*New!》財務グループとの合同例会で、あすなる会 14名、拓4G 9名で若干押されながら最後部に陣取りました。財務諸表を勉強していてキャッシュフローも知りたいねと云ったときにあすなる会財務の同セミナーが近々あると伺い相乗りさせていただきました。キャッシュフローは大手企業は作成必須ですが中小企業は任意なので私は触れる機会がありませんでした。要はお金の増減を「営業」「投資」「財務」に分けて表したもののなのですが…借入れが増えたらプラス、なんちゃらマイナス、あ〜アタマがグルグル??基礎基本を理解せねばと皆さんも必死の形相でした。が、やっぱり年寄りには自動計算ソフトがいいな〜と思いながらも…そう、決算書があればキャッシュフロー計算はパソコンがやってくれますが、結果の判断は経営者の仕事です。早期に打開策を考えるためにもあってよいスキルだと思います。最後にキャッシュフロー計算書と資金繰り表の重要性について伺ったところ、先ず「資金繰り表」を作るべき、と。そちらも頑張ります。



### <第5グループ>『持ち味を活かす職場づくりを考える』

記録：讃岐氏

■日時：9月21日（木）19：00～21：00

■場所：同友会事務所・Zoom

■参加者：8名

■テーマ：障がい者雇用のはじめの一歩  
共に働きやすい職場づくりとは  
～当事者だからこそその気づきとアイデア～

■報告者：産業カウンセラー 三浦 潤一 氏  
(株)カンナ・カンナ 代表取締役 三浦 直美 氏

#### 【感想・報告】

※障がい者雇用セミナーに参加  
障がい者雇用の実態やメリット、デメリットについて当事者目線でお話いただきました。当事者として何をしてもらいたいのか、何が出来るのか、得意なのか。周りから見ていただけではわからないことを、メンタル診断での分析結果を踏まえたお話は、普段なかなか聞く機会もなく、聞くのも気を遣ってしまうようなことなのでとても貴重な時間となりました。気を遣いすぎたり、自分で得た情報だけで判断してしまうのはかえって逆効果になるので、どんな人にも言えることですが、日頃からのこまめなコミュニケーションによる情報交換と、メンタル状況の把握が大切なんだと学びました。また、会社全体でその意識を共有していくことで、障がい者雇用に限らず、すべての人が働きやすい職場環境になるのではないかと感じました。



### <第6グループ>『とかちカルチャー発信』

記録：松久氏

■日時：9月21日（木）19：00～21：00

■場所：同友会事務所

■参加者：4名

■テーマ：平和園・焼肉コラムの発表

■話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

9月例会ではまず各参加者が最近の「カルチャー発信」について報告を行いました。芽室町内に臨時出店しているコーヒー屋の話、斜里窯で制作された水出しならぬ氷出しコーヒーの話、情報発信のためのWEBサイト不具合の話、など。その他「十勝・帯広昭和の記憶」の出版を記念して同名の写真展を音更町図書館で開催するとのお知らせもありました。

その後それぞれが「平和園・十勝の焼肉コラム」を発表しました。皆さんそれぞれにユニークなエピソードをお持ちで、さすが十勝に長く根付いた外食店と感銘を受けました。

次回も引き続きテーマを決めてコラムを持ち寄ることとなり、次のテーマは「熊」に決まりました。サウナや平和園と違い気軽に経験できるものではありませんが、北海道に暮らす限り何かと縁のある動物、皆さんどのような視点から取り上げるのか、興味深いところです。





# 《拓の会ニュース》

Vol.39

## ■拓の会例会報告（9月）

### <第7グループ> 『LiveCommerce（ライブコマース）』

記録：三浦氏

■日時：9月11日（月）14：30～17：00

■場所：MEMOピーナッツ(株)・Youtube Live

■参加者：4名

■テーマ：新しい挑戦！

北海道でピーナッツ栽培を始めたのは何故か？  
おいしさの秘密に迫る【芽室ピーナッツ】

■話題提供者：MEMOピーナッツ(株) 代表取締役 藤井 信二 氏

#### 【感想・報告】

藤井さんのピーナッツ畑にて配信を行いました。場所がわからず準備に手惑うところからスタートしました。藤井さんより、芽室町落花生生産組合が発足する歩みやピーナッツの育つ仕組みや育ち方、美味しい食べ方を語っていただきました。藤井さんが生産を始めてからの大変さも教えていただきました。芽室町で横のつながりが増え、飲食店協力のもとピーナッツフェアやスタンブラリーも行っております。また、10月1日に行われる落花生祭りの宣伝もさせていただきます。

配信としては、ドローンのプロペラ音を消すためにノイズフィルターをかけたのですが、それにより音声若干聞き取りにくい現象が起き今後改善が必要と感じました。環境としましては、三浦所有のスターリンクとモバイルバッテリーによりどこでも快適に配信が可能ですので、今後も場所に捉われず配信を行ってまいります。

今年は屋外配信が多いので、雨天時のことを考えて予定を組んでいきたいと思っております。



YouTubeチャンネルはこちら↓



### <第8グループ>

『気軽に話そう！あなたのマーケティング実践会』

記録：坂口氏

■日時：9月6日（水）18：30～20：30

■場所：同友会事務所・ZOOM

■参加者：9名

■テーマ：自己の価値を知る、魅力発掘④

■話題提供者：(株)内山企画会社 代表取締役社長 山崎 美華 氏

#### 【感想・報告】

今月の話題提供者は(株)内山企画会社の山崎さんで、業務内容から新しいマーケティング戦略まで多角的な視点で情報を提供してくださいました。印象に残ったのは、企業哲学「制作するもので心が動くように」であり、この精神がデザインの力として具現化されていると感じました。課題面では営業力不足と資金不足を話されましたが、参加者からは解決のヒントが多く提供されました。顧客数の増加を指摘し、営業力が案外高いのではないかと意見や、マーケティングの4P分析を活用すれば改善する可能性が高いとの提案がありました。特に注目すべきは、「このウェブサイトは内山企画さんが作ったんだね」と一目でわかるようなブランディング戦略のアドバイスでした。会話を通じて得られた大きな気づきは、成功の鍵は時代の変化と顧客のニーズへの柔軟な対応、そして人間関係の構築にあるということでした。長い時間をかけて築いた信頼関係が、新しい事業展開や危機管理においても大きな力となることが確認できました。

締めくくりに、山崎さんから「客観的な意見が身に沁みだ。この会に出会えてよかった。」という嬉しいフィードバックをいただき、参加者一同、幸せな時間を過ごすことができました。



### <第9グループ> 『よろず見聞学（楽）』

記録：近藤氏

■日時：9月1日（金）19：00～21：00

■場所：帯広市民文化ホール

■参加者：7名

■テーマ：コミュニティ～人とのかかわり方～

■話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

社内の人間関係について意見交換しました。まず社員でも身内との関係が一番難しく、特に後継者の場合は親との関係が非常に難しいとの話が殆どでした。さらに公私混同する場面も多々あるとのこと。身内ではない場合は社員の反発が怖くて、言いたい事や注意等ができない場合もあります。社員との人間関係を円滑にする方法としては、毎日全員に声掛けするようにする、鉛と鞭を上手に使うしかないとの結論にいたりしました。

次に人脈について意見交換しました。困った時にこそ人脈が必要になる、人脈形成にも時間とお金がかかる、しっかり相手を知らなければ人脈も形成されていかない、人脈は経営者の財産の一つである、といった意見が出されました。

前回の例会のテーマ「人材・人事」と似たような内容となりましたが、やはり人間関係は皆が苦労している部分でもあります。会社経営だけでなくプライベート、家族間でも様々な悩み、問題が大小問わず存在しています。近年増えている不登校問題等も話題となり、その問題はどこにあるかとなった時に、親子及び家族間でのコミュニケーション不足が挙げられました。当然企業内においてもコミュニケーション不足は人間関係の構築には必要不可欠であり、その方法は今後の例会内でも話題として取り上げる必要性があると思われました。



### <第10グループ> 『補助金・助成金を考える』

記録：高野氏

■日時：9月19日（火）19：00～21：00

■場所：同友会事務所

■参加者：10名

■テーマ：事業内容から補助金・助成金に繋げる②

■話題提供者：ケリーケー珈琲 代表 鎌田 祐佳 氏  
(株)ワールドソフト・イーエス 十勝営業所所長 鈴木 克明 氏

#### 【感想・報告】

①(株)ワールドソフト・イーエス 十勝営業所所長 鈴木氏：主にシステム開発やスマホアプリ開発の受託を手掛けており、これまでに活用した補助金は「IT導入補助金」「人材開発支援助成金」があります。同社の課題としては①人材の確保 ②働き方や労働環境の改善 があり、これらの取組みに活用できる補助金をお探しとのこと。これまでに、若い人材にアピールするためにキャンプ場で仕事をするなどの取組みを行いました。②ケリーケー珈琲 鎌田氏：「かふえ増埜（ルツボ）」「自家焙煎 珈琲焙音（コーヒーノオト）」の運営をされています。これまでに活用した補助金は、「小規模事業者持続化補助金」「帯広市ものづくり補助金」「北海道・新事業展開販売促進支援金」があります。直近に採択された「北海道・新事業展開販売促進支援金」を活用して、お弁当と惣菜の事業を始められます。他の参加者からはお弁当の出前（法人向け）のアイデアが出て活発に意見交換が行われておりました。

